

FLY HIGH 2025

京都工芸繊維大学 海外留学プログラムガイド

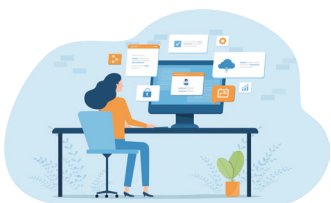


世界へ飛び立ち、未来を創ろう！

留学相談の予約は随時受付中！

国際課での留学相談の予約を随時受け付けています。予約方法は裏面の「国際課海外留学係」をご覧ください。

また、大学HP（国際交流＞海外留学希望の方）や、Moodleで「海外留学」と検索すると海外留学に関する様々な情報がご覧になれます。ぜひご活用ください。



4月11日(金) 海外留学説明会開催！

海外留学のプログラム、現状と今後の動向、留学準備のために出来ることなど、幅広くご紹介します。

日時：4月11日（金）12:10-12:40
場所：3号館0331講義室



2025年度 留学プログラム&留学費用の学資援助

各プログラムには申請資格や要件があります。必ず大学HP等で募集要項をよく確認のうえ、申請してください。

英語能力を伸ばしたい

KIT 短期海外英語研修

最新情報は学生情報ポータルや大学 HP 等で告知します。基準を満たすと 2 単位が認定されます。

派遣先	【予定】 リーズ大学附属語学学校（イギリス）	ヴィクトリア大学附属語学学校（オーストラリア）
期間	5 週間（夏季休業中）	5 週間（春季休業中）
対象	学部日本人学生（永住者・特別永住者を含む） ※成績、単位取得状況や語学能力等を総合的に判断	学部日本人学生（永住者・特別永住者を含む） ※成績、単位取得状況や語学能力等を総合的に判断
人数	10名程度（例年 4 月に募集開始）	10名程度（例年 10 月に募集開始）
参加費用	一人当たり 60 万～70 万円の自己負担	一人当たり 50 万～60 万円の自己負担
学資援助	2024 年度は上限 20 万円（2025 年度は検討中）	2024 年度は上限 20 万円（2025 年度は検討中）
詳細	学務課：学務課 HP > 独自プログラム > 短期英語研修	

留学先で単位をとりたい

交換留学

本学と授業料不徴収の協定を結んでいる海外の大学へ交換留学をするプログラムです。現地の大学で専門分野を学びます。留学先で修得した単位を本学で認定できる場合があります。

派遣先	本学の協定大学 ※最終ページ参照
期間	1 セメスター以上～1 年以内
対象	学部 3 回生以上または大学院生
人数	留学先大学ごとに 1～2 名
費用	期間、留学先による ※授業料は不要
奨学金	KIT グローバル人材育成プログラムに応募可能
備考	留学準備には半年以上必要。大学 HP（国際交流 > 海外留学 > 留学プログラム）及び Moodle「交換留学のすすめ方」をご覧ください。

ラボを体験したい

グローバルインターンシップ

大学の研究室や研究機関等で実践的なプロジェクト遂行を体験し、国際的な視野を持つ人材育成を目的としたプログラムです。

派遣先	海外協定大学の研究室・研究機関等 大学 HP（国際交流 > 海外留学 > 留学プログラム）をご覧ください。
期間	原則 16 日以上～1 年以内
対象	原則として 4 回生以上および大学院生 ※成績、語学能力等の要件あり
人数	1～10 数名のグループなど（プログラムによる）
費用	期間、留学先による
奨学金	KIT グローバル人材育成プログラムに応募可能

学位を取りたい

国際連携学位プログラム

本学に在籍したまま海外の大学に正規生として学位留学できるプログラムです。
詳細は当ガイド「国際連携学位プログラムについて」を参照ください。

博士前期課程 国際連携建築学専攻	ジョイント・ディグリー	1 学期間 チェンマイ大学へ
博士前期課程 材料創製化学専攻 材料制御化学専攻	ダブル・ディグリー	1 年間 トリノ工科大学へ
博士前期課程 機能物質化学専攻		1 年間 ペニス大学カ・フォスカリ校へ
博士前期課程 デザイン学専攻		1 学期間 ロンドン芸術大学へ
博士前期課程 先端ファイブ科学専攻 WE-TEAM	マルチプル・ディグリー	2 年間 バレンシア工科大学他 6 大学
博士後期課程 物質・材料化学専攻	コチュテル	半年間以上 ペニス大学カ・フォスカリ校へ
奨学金	KIT グローバル人材育成プログラムに応募可能	
支援内容	タイ：月額 12 万円、渡航支援金 10 万円 欧州：月額 14 万円（ロンドンは月額 15 万円）、渡航支援金 20 万円	

JASSO（日本学生支援機構）海外留学支援制度 大学院学位取得型

海外の大学にて修士または博士の学位取得を目指す学生のためのプログラムです。

支援期間	修士：2 年間、博士：原則 3 年間
詳細	詳細は JASSO ホームページで発表されます。要件等は国際課までお問い合わせください。 https://www.jasso.go.jp/ にて「海外留学支援制度 大学院学位取得型」を検索

自分だけの留学を作りたい

文部科学省 トビタテ！留学 JAPAN

新・日本代表プログラム（官民協働海外留学支援制度）

海外での「課題・発見解決」や「実践活動」を焦点にし、教育上有意義な学習計画と認められた留学が支援されます。文部科学省に申請し、書面審査および面接審査に合格した学生に奨学金等が給付されます。

支援期間	28 日～1 年
対象	日本人学生（永住者、特別永住者を含む） 大学・大学院において正規生として在籍する学生 ※その他、家計基準、年齢等の要件あり
支援内容	奨学金：6 万円または 12 万円、16 万円（月額） 留学準備金：地域によって 15 万円または 25 万円 授業料：一律 30 万円（要件あり）
詳細	https://www.kit.ac.jp/international_index/go-program/tobitate/

学会で発表したい

国際研究集会等派遣支援事業

国際的に権威のある学術団体等が開催する、学術的な国際集会（海外で開催されるもの）で研究発表を行う学生を支援します。

対象	本学大学院の正規課程に在籍する学生 TOEIC 615 点以上、TOEFL iBT 64 点以上、 IELTS 5.5 点以上 ※その他要件あり
支援内容	5 万円
注意	年に数回、申込期限が設けられています。 大学 HP（国際交流 > 海外留学 > 留学奨学金 > 国際研究集会等派遣支援事業）をご確認ください。

KIT グローバル人材育成プログラム【奨学金】

Ⅰ 日本学生支援機構（JASSO）海外留学支援制度（協定派遣）・KIT 同窓会寄付金奨学金		Ⅲ 外部奨学金支援 Erasmus+ プログラム（奨学金）	
支援期間	原則 16 日間～1 年間	支援期間	3 ヶ月～12 ヶ月間
対象	交換留学（日本人学生：永住者、特別永住者を含む） グローバルインターンシッププログラム、国際共同学位プログラム、 サマー／スプリングキャンプの参加者 ※原則として協定校への留学 ※成績、語学能力等の要件あり	対象	国際センター・受入先の機関が企画し、一般公募により選抜・実施するプログラム参加者
支援内容	月額 3～12 万円給付【派遣先区分による】（予定）	支援内容	月額、奨学金の支給基準は、各プログラムの募集要項による
詳細	大学 HP（国際交流 > 海外留学 > 留学奨学金）をご覧ください。	詳細	大学 HP（国際交流 > 海外留学 > 留学奨学金）をご覧ください。
Ⅱ トビタテ！留学 JAPAN 新・日本代表プログラム（官民協働海外留学支援制度）		※この他、所得に応じて支援が受けられる奨学金もあります。 ※上記以外にも給付型の奨学金の募集が行われる場合があります。 最新情報は大学 HP（国際交流 > 海外留学 > 留学奨学金）をご覧ください。 ※自費での留学も可能です。 ※不明な点があれば、国際課海外留学係に相談してください。 ※貸与型の奨学金については、学生支援・社会連携課にお問い合わせください。	
詳細	上記の「自分だけの留学を作りたい」を参照		

短期留学プログラム 2025年度

京都工芸繊維大学では様々な国への短期留学プログラムを実施しています。
詳細や参加者募集については、大学ホームページやメール等で告知しますので、お見逃しなく！

KIT短期海外英語研修

受入大学：①【予定】リーズ大学附属語学学校（イギリス）
②ヴィクトリア大学附属語学学校（オーストラリア）
期 間：5週間（①夏期休業中、②春季休業中）
対 象：①②学部生（課程は問わない）
参加人数：①②10名程度
問 合 せ：学務課学務企画係



大学附属の語学学校にて、様々な国から集まった学生と集中的に英語を学ぶ、学部学生を対象としたプログラムです。夏休みの研修は欧州英語圏（イギリスを予定）、春休みの研修はオーストラリアに5週間留学し、ホームステイ滞在中で現地の文化にも触れられます。詳細は、学務課HP（独自プログラム＞短期英語研修）または学務課学務企画係まで問合せください。

オルレアン大学サマーキャンプ

留 学 先：フランス（オルレアン）
受入大学：オルレアン大学 ポリテク オルレアン
期 間：6月前半に2週間程度 ※2025年度の募集は終了しました。
対 象：学部4回生～大学院生（課程・専攻は問わない）
※次回は12月頃に募集予定
参加人数：10名程度
担当教員：電気電子工学系 高橋 和生 教授



オルレアン大学の正規授業“Technological Project”に参加し、現地学生チームに1人ずつ入り、英語でコミュニケーションを取りながら、あるタスクを実行するロボットを共同で製作します。最終日には全チーム対抗のロボットコンテストに挑みます。ホームステイ先の一般家庭でフランス文化に触れられます。

科学コミュニケーショントレーニングキャンプ

留 学 先：オーストラリア（キャンベラ）
受入機関：オーストラリア国立科学技術センター
期 間：8月ごろを予定・2週間程度
対 象：学部生・大学院生（課程・専攻は問わない）
参加人数：5名程度
担当教員：電気電子工学系 高橋 和生 教授



日本の科学関連施設とも連携している、首都キャンベラにある国立の科学館「Questacon」にて「科学技術・科学的知識の普及活動」の在り方を学ぶプログラムです。当施設のスタッフやボランティアとの交流を通して様々な手法を学び、科学的知識を「どのように伝えるか」という視点で調査や試作をする課題に取り組みます。

カンボジア エンジニアリングキャンプ

留 学 先：カンボジア（プノンペン）
受入大学：カンボジア国立工業技術大学
期 間：3月上旬・2週間程度
対 象：学部生・大学院生（課程・専攻は問わない）
参加人数：10名程度
担当教員：電気電子工学系 高橋 和生 教授



カンボジア社会の背景にある技術課題全般を取り上げ、その技術の基礎、応用展開、社会実装、国際支援活動について学びます。急激な成長を遂げるカンボジア社会を垣間見ることにより洞察眼を養い、世界で活躍できる人材の育成をめざします。すべての作業をNPICの学生との協働により実施しますので、背景が異なる人間同士の交流を実感することが出来ます。

日本のものづくりインターンシップ in タイ

留 学 先：タイ（バンコク、シラチャ、チェンマイ他）
受 入 先：日系企業数社およびキングモンクート工科大学 トンブリ校・チェンマイ大学
期 間：6月・7月中（約1週間）
対 象：学部4回生～大学院生（課程・専攻は問わない）
参加人数：10名程度
担当教員：情報工学・人間科学系 桑原 教彰 教授
繊維学系 大谷 章夫 准教授



タイに進出している日本企業は5800社以上！近年は業種、事業規模も多様化しつつあります。そんなタイの日系企業を巡るこのプログラムでは、現地を訪問し、駐在員の役割や、海外でのマネジメントについて、企業関係者の熱い思いを伺います。就職活動や就職後に必ず役立つ知見がたくさん得られます。

グローバルイノベーションプログラム ME310/SUGAR

KYOTO Design Labは、スタンフォード大学から始まった世界的イノベーション教育プログラム、ME310/SUGARに日本で唯一参加しています。スポンサー企業から出される課題を解決するために9ヶ月間取り組みます。プロジェクトは必ず海外の大学と合同で行われ、これまでに、アメリカ、ドイツ、フランス、イタリア、スイス、ポルトガル、フィンランド、オーストラリア、コロンビアなど、専門領域や文化も異なる各国の学生と協働してきました。調査をもとにプロトタイプを制作し、最終プレゼンは様々な国で実施され、期間中3回、合計で3～4週間、海外に渡航します。デザイン思考によるイノベーションの方法論をグローバルな環境で学び、実践できる、濃密なプログラムです。詳細は <https://www.me310kyoto.org> まで



注意：現地の情勢悪化等により、プログラムが実施されない場合があります。

短期海外留学プログラム参加の流れ

情報収集

参加者募集は以下で告知されます。

- ・大学・学務課ホームページ
- ・学生情報ポータル
- ・大学からのメール送信

※説明会が開催される場合もあります
※半年以上前から募集が始まるプログラムもあるので、常に情報をチェック！

申請～選考

担当課より、募集要項・参加申請書入手し、期日までに提出してください。

- ・参加申請書
- ・志望動機（詳しく書くことで採用率UP!）
- ・TOEICスコア等
- ・選考面接が実施される場合があります。
- ・その他（募集要項を確認!）

提出期限は守りましょう

採用～渡航準備

担当課より採用・不採用の通知があります。採用された方は指示に従って手続きを進めてください。

- ・書類提出（誓約書・パスポート等）
- ・オリエンテーションへの参加
- ・渡航準備（フライト予約、宿泊手配、海外旅行保険加入等）
- ・留学中の危機管理システム登録

渡航～帰国後

ついに FLY HIGH です！
1日1日を大切に過ごしてきてください。

帰国後、所定の書類提出、報告書提出、成果発表会への参加等があります。それらを評価し、単位が付与されます。（詳細はプログラムにより異なります）

国際連携学位プログラムについて

本学に在籍したまま海外の大学に正規生として学位留学できるプログラムです。

博士前期課程・国際連携建築学専攻 ジョイント・ディグリー

連携大学：チェンマイ大学（タイ）
チェンマイ大学と共同で開設された建築設計学と都市・建築再生学を中心としたプログラムです。建築学専攻のカリキュラムとも緊密に連動しながら、京都とタイ相互の伝統・文化を背景とした都市・建築の計画・設計の在り方について学習します。



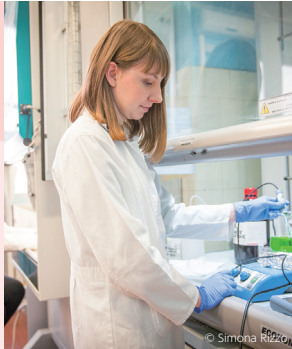
博士前期課程・デザイン学専攻 ダブル・ディグリー

連携大学：ロンドン芸術大学（イギリス）
世界トップクラスの芸術大学UALとの共同開設コース。すべての授業でコラボレーションが行われ、各国から集まった学生同士のみならず、デザイン以外の分野の人々とも学ぶことで、大きな課題に対処する力を身に付けます。詳細はこちら→



博士前期課程・材料創製化学・材料制御化学・機能物質化学専攻 博士後期課程・物質・材料化学専攻 ダブル・ディグリー/コチュテル

連携大学：トリノ工科大学（イタリア）
ベニス大学カ・フォスカリ校（イタリア）
水の都ベニスまたは工業都市トリノで材料化学を学びます。1年間の滞在中に授業を履修しつつ、自身の研究分野に違う角度から取り組むことで、研究の幅と視野の拡大を図ります。



博士前期課程・先端ファイブロ科学専攻 マルチプル・ディグリー

連携大学：バレンシア工科大学（スペイン）他、フランス、ギリシャ、スウェーデン等の提携大学
2年間で少なくとも3ヶ国で学び、最終的に3つ以上の修士号を取得します。全世界から集まる学生と共にテキスタイル学を極めます。
詳細はHPへ
<https://we-team.education/>



詳細については、大学HP（国際交流＞海外留学＞留学プログラム＞5.JD/DDプログラム）をご覧ください。
コチュテルでは、本学と派遣先大学の双方から博士論文共同指導を受けたことが明記された学位記が本学から授与されます。
ここに記載のない大学へのコチュテルをお考えの場合、指導教員を通じて国際課までご相談ください。

世界に飛び立つ準備、ここから始めよう！

キャンパスにしながら、いろんな留学準備や国際交流ができます！

Mcafé

様々な国から来た留学生スタッフとおしゃべりしませんか？
お昼休みから夕方にかけてオープンしています。
スケジュールはQRコードよりご確認ください。



<https://moodle.cis.kit.ac.jp/course/view.php?id=55750>



Lunchtime English Table - LET

ランチタイムに、楽しく英語で雑談をしませんか？
英語で話す機会が欲しい、将来留学を考えているなど、
どなたでも大歓迎です！
途中参加・途中退場もOKですので、
気軽に参加して雑談力を上げましょう！
Moodleで「LET」を検索、
またはQRコードから。



JoinTECH Laboratory

半導体材料をはじめとする高機能・最先端の材料分野の研究に、欧州の6大学で取り組みます。学部ではオンラインで学び、学部4年次～修士で短期・中期の留学へとステップアップします。自分の研究を海外で継続でき、異なる視点からの助言を得られる、研究への意欲が高まるプログラムです。



McaféとLETは大学会館2階のグローバルコモンズで実施しています。予約不要なので好きな時に参加してみてもいいです。留学に関するパンフレットやフライヤーも自由に持ち帰れます。



英語の授業を通して留学準備！

英語の授業においても来るべき海外留学に備え、多角的な観点から考え、学び、語り、議論する機会を提供しています。単位取得済み授業であっても、担当教員からの許可が下りれば学びたいテーマの時だけ参加することも可能です（単位修正や追加での単位取得はできません）。3、4年生の皆さんも、留学しよう、英語を再度学びたい、と思った時には、ぜひ英語の授業への参加を検討してみてください。

図書館を利用して英語力UP！

図書館には、貸出可能な**英語の映画**や**マンガの英語版**があります。また、それぞれの専門分野のテーマを分かりやすく解説している**入門書シリーズ**（Very Short Introductions (VSI) シリーズ）なども配架されています。会話の英語、専門書の英語など、多様な英語に触れて英語での表現力・コミュニケーション力を高めましょう！

フランス語・フランス文化を学ぼう

フランス語の魅力やアール・ド・ヴィーヴル（＝豊かに暮らす美学）を、授業とは異なる角度から、様々な物に触れつつご紹介いたします。フランス文化に興味がある方、フランス留学を目指している方はぜひご参加ください。



京都にしながら留学体験！海外から来る学生達と様々な課題に取り組みます！

KIT電子工学サマースクール

フランス、カザフスタン、ドイツなど様々な国からの留学生と一緒に「何かを作り出す」ミッションをクリアします。6月22日～7月7日開催

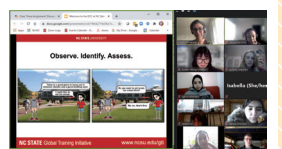


KIT冶金工学サマースクール

イタリア、スロベニアなどの留学生とともに、金属工学の基本的な概念を学びます。授業だけでなくワークショップや企業訪問、文化体験を含むプログラムで、協働を通じて国際的なメンバーとのチームワーク構築スキルも修得できます。9月5日～20日開催

ノースカロライナ州立大学（アメリカ） 異文化適応力向上 オンライン講座

様々な国から集まった大学生が1か月間、オンラインで交流し、文化的能力と異文化理解を向上します。海外留学前の準備として最適です。
夏季・春季休業期間を活用して参加できます。助成制度あり。



KIT短期海外英語研修



- 研修で一番よかったと思う点は「英語を話すことが怖くなくなった」ことです。
- 今後の海外留学の練習としてとても良かったと思います。
- 英語が流暢に話せなくても友達は作れる、大事なものはメンタルであることが分かりました。
- ホームステイ先で徐々に意思疎通できるようになっていったことが嬉しかったです。
- グループワークが多く自然と英語を使う機会が設けられており、英語力向上につながりました。
- 週末は仲良くなったクラスメイトと行動を共にすることもありました。
- 海外の友達を作れたので、帰国後も日常的に英語を使う機会を得ることができました。
- メルボルンは治安もよく、街に出ればアジア人やアジアの店が多いので、外国での生活に慣れるという点では最適な街でした。

KIT短期海外英語研修参加学生
ヴィクトリア大学（豪）へ留学

交換留学

ただいま
留学中



1年間の長期留学は、私にとって長年の夢でした。工織大で機械工学を学び、技術と創造力を兼ね備えたロボットエンジニアを目指している私は、現在イギリスでプロダクトデザインを勉強しています。リーズ大学には約4万人の学生が在籍し、そのうち3割弱が留学生で、授業内外で多様な背景を持つ学生と交流できる環境が魅力です。授業でのディスカッションや留学生同士の交流、クラブ活動を通じて英語を積極的に使う日々は非常に刺激的で、毎日成長を実感しています。休日には料理会を開き、食を通じた文化交流も楽しんでいます。また、イギリスではキリスト教が広く信仰されています。現地の教会に通い、地域の方々との交流を通じて宗教や文化への理解を深めることができました。さらに、ヨーロッパ各地への旅行を通じて数々のカルチャーショックを体験し、海外の魅力と日本の素晴らしさを改めて見つめ直す貴重な時間を過ごしています。

M1 機械設計学専攻 松原 功樹
リーズ大学（イギリス）へ留学

ジョイント・ディグリー・プログラム



日本とは異なる極端な季節の移り変わりと、それに順応する人々の生活がとても面白いと感じました。雨季には雨宿りや日差しよけとして空間が使われ、乾季には快適な気候の中で人々の活動が屋外にも広がります。特に乾季において、内と外の境界が曖昧になり、建物が周囲の都市空間と自然に繋がる様子がとても魅力的だと感じました。

私が好きなタイ語の言葉に「マイペンライ」があります。「大丈夫、なんとかなるさ」という意味で、チェンマイの暮らしの中でも、その言葉通りの穏やかでゆったりとした空気を感じます。スローライフが似合うこの街は、心地よく暮らせる魅力にあふれています。のびのびと過ごす中で自分と向き合い、本当にやりたいことを追求する時間を得ることができました。

M1 KIT・CMU国際連携建築学専攻 田中 希
チェンマイ大学（タイ）へ留学

ワークショップ in ベトナム



- ワークショップはベトナム人学生を交えた数名のグループで行い、英語でコミュニケーションをしながらIoTの開発の実習に取り組みました。
- 海外の同年代の学生との交流により、現在の自分の能力(不足している点など)を改めて認識することができました。
- ホーチミン市にある日系企業も訪問し、ベトナムと日本の仕事における文化の違いなど貴重な話を聞くことができました。 B4 情報工学課程
- カント大学ではニワトリ卵白リゾチームの精製、ホーチミン理科大学ではリステリア菌の検出の実験に取り組みました。
- ベトナム人学生と英語で会話するのは難しかったですが、紙に書いて図で伝えたりしながら積極的に参加できました。
- お昼ご飯などの合間の時間に実験以外の話をすることで、ベトナムの文化に触れることができました。
- 企業訪問では、現地で働くエンジニアの方の貴重なお話を聞くことができ、自分の就活に対する視野が広がりました。 B4 応用化学課程

ベトナム・ワークショップ参加学生

サマーキャンプ in フランス



- 現地の学生とチームを組んで、与えられた目標を達成するためのロボットをデザイン・設計し、自分たちで完成させる課題に取り組みました。
- 言語や考え方も異なる現地の学生と1つのモノを制作する、という体験は、決して簡単ではなかったですが、非常に面白かったです。
- 専門外の知識が必要とされるプロジェクトでしたが、その中でチームメンバーと意思疎通をし、役割を見つけようとした体験は、とても充実したものでした。
- ホストファミリーやオルレアン大学の人々との交流を通じて、日本人とは異なるフランス人の考え方や文化を学ぶことができました。
- オルレアンは、市街地にはショッピングや食事を楽しめるところが多いうえ、広大な自然にも恵まれているとても住みよい街でした。
- 帰国前に、2週間で英語が上達したとホストマザーに褒められた時はとても嬉しかったです。

オルレアン大学サマーキャンプ参加学生

KITICO



学食でバイトをしているとご飯を食べにきた、KITICOの活動を通して知り合った友達に会います。「Gambatte!」と挨拶をされると、うれしいです。

KITICOは留学生が関わる交流イベントを国際課と協力し、企画・実行する団体です。2024年は、和菓子づくり体験や人形浄瑠璃鑑賞、また非公式なイベントとして、焚き火イベントなどを行いました。

KITICOで活動していると、その活動は「国際交流」と形容されることが多いです。確かにそれは間違いではないですが、それよりも純粋に人として、異なる相手と関わる一つ一つのきっかけがKITICOにあり、それらに触れられることがいいなと感じています。

「企画をしたい」「イベントに参加したい」「いろんな人と関わりたい」など、KITICOの活動に少しでも興味のある方は気軽に国際課までいらしてください。

B4 デザイン・建築学課程 李 佳恩

2024年度 KITICO運営メンバー

※加入方法等はMoodleで「KITICO」と検索してください。
(学年は留学時のもの)

留学中のサポート体制



- ① 留学プログラムの参加者は、「学生教育研究災害傷害保険付帯 海外留学保険」または、「海外旅行傷害保険」（治療・救援費用無制限のもの）への加入が必須となります。
- ② 海外危機管理サービスへ登録
 - ・24時間年中無休の安心サポートデスクにより緊急時の支援を実施
 - ・スマートフォンの専用アプリで無事を確認



各自でも外務省の「海外安全ホームページ」(www.anzen.mofa.go.jp) 等で十分に情報収集をしてください。

交換留学について

交換留学とは本学と授業料不徴収の協定を結んでいる大学へ、学期単位（1 セメスター～最大1 年間）で留学するプログラムです。

- ・派遣先大学の授業料が免除されます。（本学への授業料は納める必要があります）
- ・留学先の大学で取得した単位が、本学で認定される場合があります。



交換留学のすすめ方

交換留学が可能な大学は裏表紙の大学一覧をご覧ください。通常、交換留学は渡航の1 年半前から準備を始めます。

具体的な交換留学の進め方は、Moodleにて詳しく説明していますので、ぜひご覧ください。

（Moodleページで「交換留学」と検索するか、右記のQRコードよりご覧いただけます）

交換留学が出来る海外協定大学一覧（学生交流覚書締結校）

国・地域名／大学名	人数	応	物	設	デ	織	コーディネーター（所属・教員）
中国							
東華大学	2	●	●	●		●	織維 山田 和志
浙江理工大学	2	●	●	●	●	●	織維 徐 淮中
香港理工大学紡織衣服学院	2					●	織維 安永 秀計
台湾							
大同大学	2	●	●	●	●	●	デザ・建 木谷 庸二
国立陽明交通大学	2	●	●	●	●	●	デザ・建 木谷 庸二
国立台湾科技大学	2	●	●	●	●	●	電子 高橋 和生
韓国							
嶺南大学	2	●	●	●	●	●	情報 桑原 教彰
水原大学	2	●	●	●	●		デザ・建 中野 仁人
カザフスタン							
アルーファラビ・カザフ国立大学	2	●	●	●			電子 高橋 和生
カザフ・プリティッシュ工科大学	2		●	●			電子 高橋 和生
タイ							
マハサラカム大学	2	●	●	●	●	●	応生 長岡 純治
キングモンクート工科大学トンブリ校	2	●	●	●	●		デザ・建 角田 暁治
カセサート大学	2	●	●	●	●		情報 水野 修
チェンマイ大学	2	●	●	●	●		— 国際センター長
ラジャマンガラ工科大学タンヤブリ校	2	●	●	●	●	●	織維 麻生 祐司
チュロンコン大学	2	●	●	●	●	●	— 国際センター長
マヒドン大学	2	●	●	●	●	●	織維 佐々木 園
ベトナム							
カント大学	2	●	●	●	●		分子 亀井 加恵子
ハノイ工科大学	2	●	●	●	●	●	情報 福澤 理行
ベトナム国立大学ホーチミン理科大学	2	●	●	●	●	●	分子 亀井 加恵子
ハノイ医科大学	2	●	●	●	●		分子 亀井 加恵子
ベトナム国立大学ホーチミン工科大学	2	●	●	●	●	●	材料 坂井 互
国立医用材料研究所	2	●	●	●	●		応生 吉田 英樹
カンボジア							
カンボジア国立工科大学	2			●			電子 高橋 和生
シンガポール							
シンガポール国立大学デザイン工学部	2	●	●	●	●	●	織維 山田 和志
マレーシア							
マレーシア科学大学	2	●	●	●	●	●	応生 小谷 英治
マラヤ大学工学部	2	●	●	●	●	●	織維 青木 隆史
インド							
インド工科大学グワハティ校	2	●	●	●	●	●	織維 櫻井 伸一
トルコ							
ミマル・スィナン芸術大学	2				●	●	デザ・建 大田 省一
バムッカレ大学	2	●	●	●	●	●	デザ・建 北口 紗織
イギリス							
リーズ大学	2	●	●	●	●	●	デザ・建 北口 紗織
キングストン大学	2	●	●	●	●	●	デザ・建 山本 史
ロンドン大学シティ・聖ジョージ校	2	●	●	●	●	●	応生 加藤 容子
グラスゴー美術大学	2				●		デザ・建 大田 省一
スイス							
ジュネーブ造形芸術大学	2				●		デザ・建 VIRAY Erwin
ルツェルン応用科学芸術大学	2			●	●		デザ・建 木下 昌大

国・地域名／大学名	人数	応	物	設	デ	織	コーディネーター（所属・教員）
ドイツ							
シュトゥットガルト工科大学	2			●	●		デザ・建 角田 暁治
アーヘン工科大学機械工学部	2		●	●	●		織維 綿岡 勲
ケルン応用科学大学（建築学部以外）	2		●	●			電子 高橋 和生
ケルン応用科学大学建築学部	2				●		デザ・建 角田 暁治
ユストゥス・リービヒ大学ギーゼン	2			●			電子 高橋 和生
フランス							
パリ・ラ・ヴィレット国立建築大学	2				●		デザ・建 大田 省一
ヴェルサイユ国立建築大学	2				●		デザ・建 大田 省一
IMT ノール国立技術大学	2			●		●	織維 大谷 章夫
ENSAIT（国立繊維工業工業高等学院）	2					●	織維 綿岡 勲
フランス国立高等研究院	2			●			デザ・建 大田 省一
オルレアン大学	2		●	●			電子 高橋 和生
オートアルプス大学	2	●	●	●	●		織維 佐久間 淳
ベルギー							
リエージュ大学	2	●	●	●	●		デザ・建 大田 省一
モンス大学	2	●	●	●	●		デザ・建 大田 省一
ゲント大学	2	●	●	●	●	●	織維 奥林 里子
オランダ							
デルフト工科大学建築学部	2				●		デザ・建 VIRAY Erwin
オーストリア							
ウィーン工科大学	2	●	●	●	●		分子 中 建介
チェコ							
リベレツ工科大学	2			●	●	●	織維 安永 秀計
イタリア							
トリエステ大学	2	●	●	●	●		材料 MARIN Elia
トリノ工科大学	2	●	●	●	●		材料 朱 文亮
ヴェネツィア建築大学	2				●		デザ・建 MARTINEZ Alejandro
ヴェローナ大学	2	●	●	●			材料 MARIN Elia
パドヴァ大学インダストリアル工学部	2		●	●			材料 MARIN Elia
パドヴァ大学情報工学部	2			●			電子 小林 和淑
ミラノ工科大学	2	●	●	●	●		材料 朱 文亮
ウーディネ大学	2	●	●	●	●		材料 MARIN Elia
ベニス大学カ・フォスカリ校	1		●				分子 熊田 陽一
スロベニア							
リュブリャナ大学	2		●				分子 熊田 陽一
スペイン							
カタロニア工科大学 ESEIAAT	2		●	●	●		織維 佐久間 淳
カタロニア工科大学 EEBE	1	●	●	●			織維 佐久間 淳
カタロニア工科大学 ETSEIB	1			●			織維 佐久間 淳
デンマーク							
デンマーク王立アカデミー建築学部	1				●		デザ・建 角田 暁治
デンマーク王立アカデミーデザイン学部	1				●		デザ・建 中野 仁人
フィンランド							
アールト大学（芸術・デザイン・建築学部）	2				●		デザ・建 木谷 庸二
LAB 応用科学大学	2			●	●		デザ・建 中野 仁人
スウェーデン							
ボロース大学	2	●		●		●	織維 奥林 里子

●…応用生物学域

●…物質・材料科学域

●…設計工学域

●…デザイン科学域

●…繊維学域

●●は、本学学生が交換留学をしたり、教員同士での共同研究等、交流実績がある協定校の分野です。

●●は、この協定校に本学と共通する学部等があることを示しています。もし、共通する分野の教育・研究がされている場合、交換留学が許可される可能性があります。各大学のHP で学びたい分野があるか調べた上で、国際課までご相談ください。

●各協定校のコーディネーター（教員）の所属分野に関わらず、留学の相談が出来ます。

留学のご相談は随時受付中！

国際課 海外留学係 Email : go@jim.kit.ac.jp

※留学相談予約は学務課HP（マイページ>各種申請>留学相談予約）よりどうぞ

短期英語研修については

学務課 学務企画係

Email : gakumu@jim.kit.ac.jp

日本のものづくりインターンシップについては

学務課 連携教育係

Email: chiiki@jim.kit.ac.jp

※2025年6月頃までは、学務課は大学会館2階にあります。



3号館

国際課

3階

国際交流室

3階（0331講義室 入口の横）
※ 留学関連資料が閲覧できます

2025年4月1日発行